

Indonesia Weekly

2021年11月15日



(対象期間：2021/11/8～2021/11/12)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年11月12日)



【株式市場】

週初は銀行株が堅調となったことからインドネシア株式市場は上昇しました。特に大手メディア企業によるデジタルバンクの買収報道などを受けてデジタルバンク銘柄が堅調となりました。その後もハイテク銘柄を中心に外国人投資家からの資金流入が続き上昇しました。また、自動車ショーで新型2車種の販売開始を発表したことから大手自動車関連銘柄の株価が堅調となったこともプラス材料となり、インドネシア株式市場は高値圏での推移となりました。12日は大手銀行銘柄などに国内投資家からの利益確定売りが見られ反落しましたが、前週末比では上昇となりました。

2021/11/5	2021/11/12	変化率
6,581.79	6,651.05	+1.05%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年11月12日)



【債券市場】

世界的な金利低下を受けて、インドネシアの債券利回りも週央にかけて低下（価格は上昇）しました。しかし、10日の夜に発表された米国の消費者物価指数（CPI）の大幅上昇を受けた米国債利回りの急上昇を背景に、インドネシアの債券利回りも週末にかけてやや上昇しました。外国人投資家からの資金流出も利回り上昇の要因となりました。インドネシア10年国債利回りは、前週末比小幅に低下しました。

2021/11/5	2021/11/12	変化幅
6.061	6.047	-0.014

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年11月12日)



【為替市場】

ルピアは世界的な金利の低下を受けて週初から堅調に推移し、対米ドル、対円ともに前週末比上昇しました。株式市場への外国人投資家からの資金流入が続いていることや景気回復に対する楽観的な見通しなどもサポート要因となりました。なお、インドネシア中央銀行（BI）が8日発表した10月の消費者信頼感指数は113.4と前月の95.5から大幅に上昇しました。

2021/11/5	2021/11/12	変化率
0.7945	0.8024	+0.99%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ